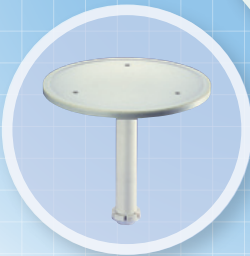
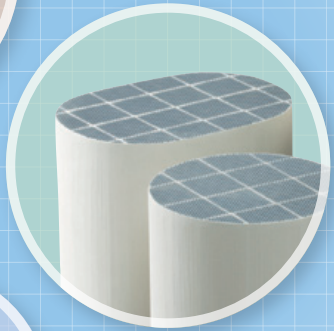
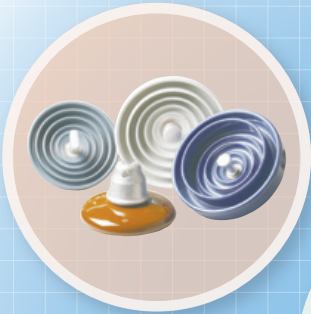


株主の皆様へ

2012年度(第147期)

中間報告書

(2012年4月1日から2012年9月30日まで)





株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第147期第2四半期連結累計期間(2012年4月1日から2012年9月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要を背景に緩やかな回復が見られましたが、後半にかけて国内外で先行きの不透明感が強まり低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループのセラミックス事業では、好調だった日米の自動車販売を反映して、触媒用セラミックス担体(ハニセラム・大型ハニセラム)やコーージェライト製ディーゼル・パーティキュレート・フィルター(DPF)等の需要が増加しました。電力関連事業では、配電機器の需要が国内外で堅調に推移したものの中国市場のがいし需要が引き続き低迷しました。また、電力貯蔵用NAS[®]電池(ナトリウム/硫黄電池)につきましては、昨年発生した火災事故の原因究明を経て、既設のお客様の安全強化に全力で取り組んでまいりました。電池の新規生産は本年度11月より開始しております。エレクトロニクス事業では、インクジェットプリンター用圧電マイクロアクチュエーターの需要が減少したほか、ベリリウム銅展伸材や半導体製造装置用セラミックスも市況低迷により需要が減少しました。これらの結果、連結売上高は前年同期比0.9%減の1,216億65百万円となりました。

利益面では、電力関連事業で前年同期に続いて営業損失を計上したほか、エレクトロニクス事業の業績悪化に加え、セラミックス事業においても自動車関連製品の生産能力増強に伴う償却費や費用の先行等により、連結営業利益は前年同期比28.2%減の113億30百万円、経常利益は同45.8%減の79億77百万円となりました。四半期純利益は投資有価証券評価損に伴う特別損失の計上により、前年同期比89.4%減の11億53百万円となりました。当期の中間配当金につきましては、当期の業績及び今後の業績見通しを総合的に勘案し、1株あたり10円を維持させていただきます。

今後の日本経済は、欧州の財政・金融不安の長期化、米国や新興国の景気減速懸念、為替円高等のマイナス要因があり、不透明感が強まっております。当社グループにおきましても、中国市場を中心に先行きの予測は極めて困難と言わざるを得ません。このような状況のもと、現時点での通期業績見通しについては、連結売上高は前期比

2.4%増の2,550億円となる見通しです。利益面では、電力関連事業の赤字が縮小するものの、エレクトロニクス事業の落込みやセラミックス事業でも自動車関連製品の生産能力増強に伴う費用増等により、連結営業利益は同13.2%減の230億円、経常利益は17.6%減の240億円、当期純利益は第2四半期累計期間で投資有価証券評価損を計上したものの、NAS®電池の火災事故対応で特別損失を計上した前期比では大幅に改善し160億円となる見通しです。

当社グループは、自動車関連製品を中心とするセラミックス事業において最適な生産体制を構築することにより事業拡大の機会を確実に捉え、業績が低迷している電力関連事業や収益環境の変化が激しいエレクトロニクス事業の収益性改善を図ってまいります。また、セラミックス技術の先進性を活かして次の成長を担う新規事業を早期に立ち上げることで持続的な成長と企業価値の向上を実現し、今後も資本効率重視、株主重視の経営を推進してまいります。株主の皆様におかれましては、何卒倍旧のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年12月

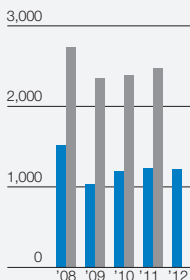
取締役社長

加藤 太郎

連結財務ハイライト

売上高(単位：億円)

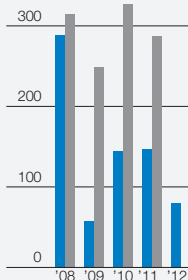
4,000



■ 第2四半期累計
■ 通期

経常利益(単位：億円)

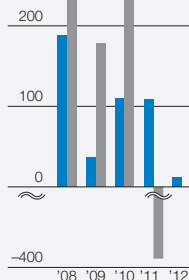
400



■ 第2四半期累計
■ 通期

四半期純利益・
当期純利益(単位：億円)

300



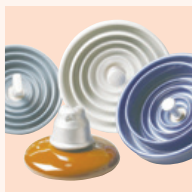
■ 第2四半期累計
■ 通期

電力関連事業部門

当事業の連結売上高は、267億61百万円と前年同期に比べて4.4%減少しました。

がいしにおいて配電機器の需要が国内外で堅調だったものの中国市場の需要が引き続き低迷したほか、電力貯蔵用NAS®電池（ナトリウム／硫黄電池）も大口案件の出荷は無く低調に推移しました。

連結営業損益は、42億75百万円の営業損失（前年同期は45億29百万円の営業損失）となりました。



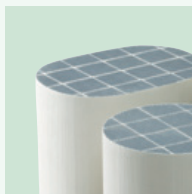
懸垂がいし

セラミックス事業部門

当事業の連結売上高は、685億19百万円と前年同期に比べて7.8%増加しました。

日本や米国の自動車販売が好調であったことなどにより、触媒用セラミックス担体（ハニセラム・大型ハニセラム）やコーゼライト製ディーゼル・パティキュレート・フィルター（DPF）などの需要が増加しました。

連結営業利益は、前年同期比12.7%減の142億70百万円となりました。



ディーゼル・パティキュレート・フィルター（DPF）

エレクトロニクス事業部門

当事業の連結売上高は、264億67百万円と前年同期に比べて15.6%減少しました。

インクジェットプリンター用圧電マイクロアクチュエーターの需要が減少したほか、ベリリウム銅展伸材や半導体製造装置用セラミックスも市況低迷により需要が減少しました。

連結営業利益は、前年同期比65.9%減の13億35百万円となりました。



半導体製造装置用セラミックス

四半期連結貸借対照表 (2012年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	281,191	流動負債	102,802
現金及び預金	42,214	支払手形及び買掛金	22,516
受取手形及び売掛金	47,347	短期借入金	3,983
有価証券	73,432	1年以内返済予定長期借入金	8,000
たな卸資産	89,452	未払法人税等	1,174
その他	28,818	NAS電池安全対策引当金	37,877
貸倒引当金	△73	その他	29,248
固定資産	233,352	固定負債	147,936
有形固定資産	145,330	社債	20,000
建物及び構築物	50,771	長期借入金	103,344
機械装置及び運搬具	54,630	退職給付引当金	16,032
その他	39,928	その他	8,559
無形固定資産	5,195	負債合計	250,738
投資その他の資産	82,825	純資産の部	
投資有価証券	59,166	株主資本	300,785
その他	23,871	資本金	69,849
貸倒引当金	△212	資本剰余金	85,135
資産合計	514,544	利益剰余金	160,219
		自己株式	△14,418
		その他の包括利益累計額	△46,855
		その他有価証券評価差額金	2,413
		繰延ヘッジ損益	29
		為替換算調整勘定	△47,334
		在外子会社の退職給付債務等調整額	△1,963
		新株予約権	802
		少数株主持分	9,073
		純資産合計	263,805
		負債純資産合計	514,544

(百万円未満切捨)

四半期連結損益計算書 (2012年4月1日から2012年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	121,665
売上原価	83,882
売上総利益	37,783
販売費及び一般管理費	26,452
営業利益	11,330
営業外収益	1,915
営業外費用	5,268
経常利益	7,977
特別利益	26
特別損失	3,150
税金等調整前四半期純利益	4,854
法人税、住民税及び事業税	2,361
法人税等調整額	1,192
少数株主利益	147
四半期純利益	1,153

(百万円未満切捨)

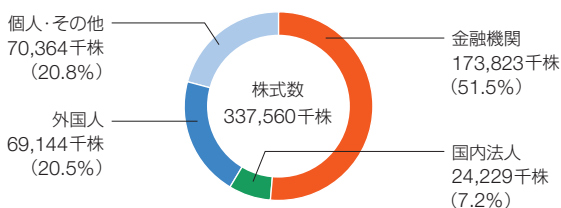
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	30,880	9.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	23,035	7.05
第一生命保険株式会社	21,457	6.57
明治安田生命保険相互会社	18,695	5.73
ステート ストリートバンク アンドトラスト カンパニー	11,600	3.55
株式会社三菱東京UFJ銀行	10,292	3.15
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	6,564	2.01
日本生命保険相互会社	5,391	1.65
全国共済農業協同組合連合会	4,309	1.32
メロンバンクエヌエーアズエージェントフォーイツ クライアントメロンオムニバスユーエスペンション	4,199	1.29

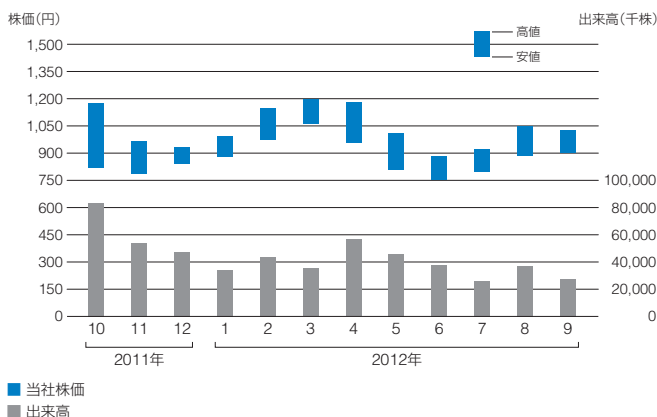
- (注) 1. 当社は、自己株式11,051千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 上記持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(11,051,211株)を控除した株数を基準として算出し、小数点第3位以下を切り捨てとしております。

株式の情報

発行可能株式総数 735,030,000株
 発行済株式の総数 337,560,196株
 株主数 32,691名



株価の推移



会社概要

表記社名	日本ガイシ株式会社 NGK INSULATORS, LTD.		
商号	日本碍子株式会社		
代表者	代表取締役会長	松下 雋	
	代表取締役社長	加藤 太郎	
	代表取締役副社長	浜本 英嗣	
	代表取締役	藤戸 宏	
創立	1919年5月5日(大正8年)		
資本金	69,849百万円		

役員

			*は代表取締役
* 取締役会長	松下 雋	取締役	岩崎 良平
* 取締役社長	加藤 太郎	取締役	吉村 亜東司
* 取締役副社長	浜本 英嗣	取締役(社外)	蒲野 宏之
* 取締役	藤戸 宏	取締役(社外)	中村 利雄
取締役	水野 丈行	常勤監査役	和田 洋
取締役	伊夫 伎光雄	常勤監査役	福原 道雄
取締役	浜中 俊行	監査役(社外)	田中 節夫
取締役	武内 幸久	監査役(社外)	寺東 一郎
取締役	坂部 進		

執行役員

			*は取締役を兼務
* 社長	加藤 太郎	執行役員	阪井 博明
* 副社長	浜本 英嗣	執行役員	齋藤 英明
* 専務執行役員	藤戸 宏	執行役員	福井 治男
* 専務執行役員	水野 丈行	執行役員	高橋 伸夫
* 専務執行役員	伊夫 伎光雄	執行役員	大口 幸泰
* 専務執行役員	浜中 俊行	執行役員	横井 公二
* 常務執行役員	武内 幸久	執行役員	石川 修平
* 常務執行役員	坂部 進	執行役員	山本 秀樹
* 常務執行役員	岩崎 良平	執行役員	倉知 寛
常務執行役員	宝池 隆史	執行役員	手嶋 孝弥
常務執行役員	大島 卓	執行役員	松田 敦
常務執行役員	蟹江 浩嗣		

株式メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
公告方法	電子公告により当社ホームページ(http://www.ngk.co.jp/IR/kessan)に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞及び名古屋市中において発行する中日新聞に掲載いたします。

株式に関するお手続きについて

1 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問合せください。

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none">・特別口座から一般口座への振替請求・単元未満株式の買取・買増請求・住所・氏名等のご変更・特別口座の残高照会・配当金の受領方法の指定*	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00)
<ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 手続き用紙のご請求方法 <input type="checkbox"/> 音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-244-479 (通話料無料) <input type="checkbox"/> インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

2 証券会社等の口座に記録された株式

証券会社等の口座に記録された株式の各種お手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00)
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



〒467-8530 名古屋市瑞穂区須田町2番56号
TEL (052) 872-7176 E-mail: share-gr@ngk.co.jp

